

ネットワーク機能編

(TH-L785)

本機はネットワーク機能を備えており、Webブラウザコントロールを使用してパソコンから下記のような操作ができます。

- プロジェクターの設定と調整
- プロジェクターの状態表示
- プロジェクターが異常時のEメールメッセージの送信

もくじ

パソコンを接続する	3
必要なシステム構成	3
接続例	3

プロジェクターの設定	4
ネットワーク設定画面	4
ネットワークステータス画面	5

Webブラウザコントロールを使用する	6
アクセスのしかた	6
基本制御ページ	7
詳細制御ページ	8
モニター情報ページ	9
エラー情報ページ	10
Eメール設定ページ	12
DNSサーバー設定ページ	14
POPサーバー設定ページ	15
時刻設定ページ	16
ネットワーク情報ページ	17
パスワード変更ページ	18

商標について：

- Windowsは、米国 Microsoft Corporation（マイクロソフト社）の米国およびその他の国の商標または登録商標です。
- その他、この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では®やTMマークは明記していません。

パソコンを接続する

■ 必要なシステム構成

ネットワーク機能を使用するには下記の条件を満たすシステムが必要です。

ハードウェア

- OS: Windows XP/2000/Me (Millennium Edition)
/98SE (Second Edition)
- CPU: Pentium III 以上もしくは互換のプロセッサ搭載 (Celeron
633 MHz以上を推奨)
- メモリー: 64 MB以上 (Windows XP/2000 の場合は、128 MB以上)
- ハード条件: Eメール機能を使用する場合は、Eメールが使用できることを確
認しておくこと
- WEBブラウザ: Internet Explorer 6.0以上
Netscape Communicator 7.0以上

LANケーブル

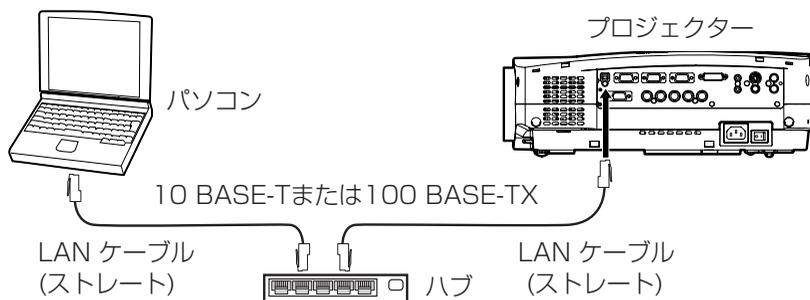
- タイプ: ストレート結線でカテゴリ5対応のもの
- 長さ: 100 m以下

お知らせ:

上記のシステム環境以外で使用された場合、および自作コンピューターで使用された場合の動作保証は一切しませんので、あらかじめご了承ください。

上記の条件を満たす、すべてのコンピューターについて動作を保証するものではありません。

■ 接続例



お願い:

静電気を帯びた手 (体) でLAN端子に触れると静電気の放電により故障の原因になります。
LAN端子及びLANケーブルの金属部に触れないようにしてください。

プロジェクターの設定

■ ネットワーク設定画面

- 1 [MENU] ボタンを押す
メニュー画面が表示されます。
- 2 [◀▶] ボタンでネットワーク設定画面を表示し、[ENTER] ボタンを押す
- 3 [▲▼] ボタンで各項目を選択し、設定を変更する



項目	説明
ネットワーク	DHCP、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定をするとき選択し、[ENTER] ボタンを押します。 (詳細は次頁参照)
ホスト名	1. ネットワーク上での本機の名前を設定するとき選択し、[ENTER] ボタンを押します。 2. [▲▼◀▶] ボタンで英数字を選択（最大16文字）し、[ENTER] ボタンを押します。 3. [実行] を選択し、[ENTER] ボタンを押します。
WEB制御	[◀▶] ボタンで、オンかオフを選択します。 オン：Webブラウザコントロールを有効にします。 オフ：Webブラウザコントロールを無効にします。
WEB電源	[◀▶] ボタンで、オンかオフを選択します。 オン：スタンバイ時にWebブラウザコントロールで本機のランプを点灯できます。 オフ：スタンバイ時にWebブラウザコントロールで本機のランプを点灯できません。
WEBパスワード	初期設定は“panasonic（小文字）”です。変更は、下記手順で行います。6頁で入力するパスワードとなります。 1. WEBブラウザから本機にアクセスしたときに入力するパスワードを設定するとき選択し、[ENTER] ボタンを押します。 2. [▲▼◀▶] ボタンで英数字を選択（最大16文字）し、[ENTER] ボタンを押します。 3. [実行] を選択し、[ENTER] ボタンを押します。
MACアドレス	ネットワーク機器が持つ固有のマックアドレス(Media Access Control Address)を表示します。 DHCPサーバーを利用する時などに必要な場合があります。

Webブラウザコントロールを使用する

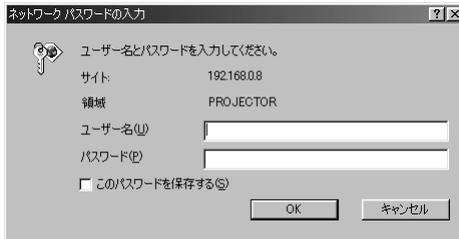
■ アクセスのしかた

1 パソコンのWebブラウザを起動し、本機で設定したIPアドレスを入力する



2 ユーザー名欄に“user1”を入力し、パスワード欄にパスワードを入力する

パスワードの初期設定は、“panasonic (小文字)”です。変更したときは、変更後のパスワードを入力してください。パスワードを忘れたときは、4頁の手順で新しいパスワードを設定してください。“領域”には本機で設定したホスト名が表示されます。



3 [OK] をクリックする

基本制御ページが表示されます。



お知らせ：

- Webブラウザを同時に複数立ち上げて、設定や制御を行うのは避けてください。
- 英語表示にしたいときは、[ENGLISH] をクリックします。

基本制御ページ

Webブラウザからアクセスしたときの最初のページです。

他のページから移行するときには、[プロジェクターコントロール] → [基本制御]をクリックします。

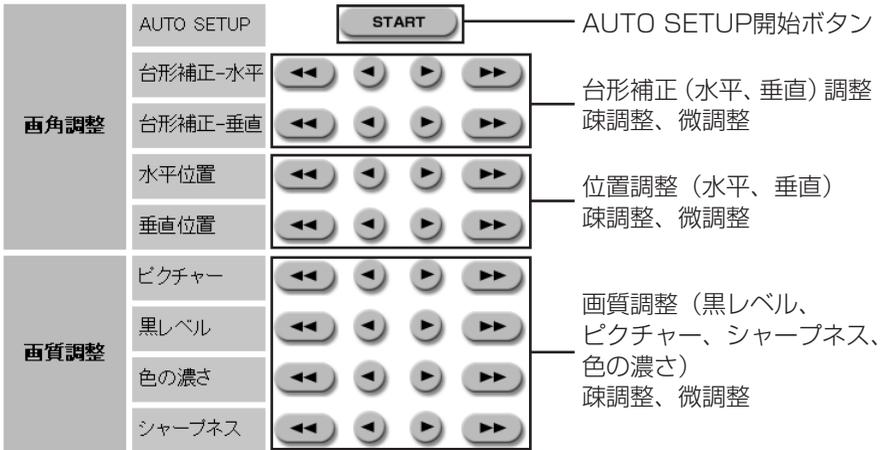


入力切替		入力チャンネルの切り替え
ランプパワー		ランプパワーの切り替え
音量		音量の調整 (+: 上げる -: 下げる)
映像モード		映像モードの選択
シャッター		シャッターの操作
電源		電源のON/OFF操作

Webブラウザコントロールを使用する (つづき)

■ 詳細制御ページ

[プロジェクターコントロール] → [詳細制御] をクリックします。



■ モニター情報ページ

[プロジェクターコントロール] → [モニター情報] をクリックします。



※ エラー 詳細表示
が表示されたときは、
次ページをご覧ください。

電源	ON OFF	入力選択	RGB3
音量	20	ランプ出力	高 低
内部温度	[Progress Bar]		正常
ランプ使用時間	[Progress Bar]		1200H
プロジェクタータイプ	L785	セット使用時間	1200H
バージョン	1.00	自己診断	正常

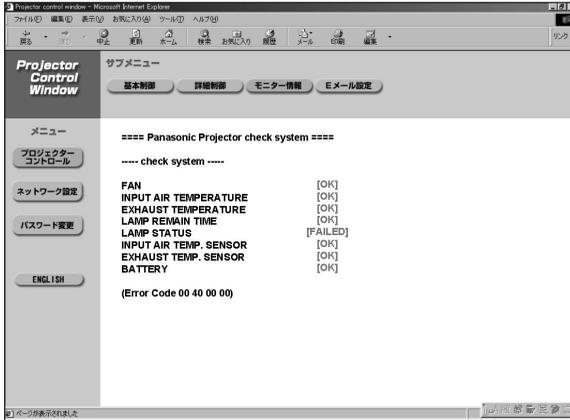
電源 : ON、OFF
 音量 : 0 ~ 20
 内部温度 : 正常、警告、異常
 ランプ使用時間 : 0 ~ 1500 時間
 プロジェクタータイプ : L785
 バージョン : プロジェクターの
 ファームウェア
 バージョンの表示

入力選択 : RGB1、RGB2、RGB3、
 DVI、VIDEO、S-VIDEO
 ランプ出力 : 高、低
 セット使用時間 : 0 ~ 2000 時間
 自己診断 : 正常、エラー

Webブラウザコントロールを使用する (つづき)

■ エラー情報ページ

モニター情報画面で **エラー** **詳細表示** が表示されたとき、その部分をクリックするとエラー内容が表示されます。



FAN
INPUT AIR TEMPERATURE
EXHAUST TEMPERATURE
LAMP REMAIN TIME
LAMP STATUS
INPUT AIR TEMP. SENSOR
EXHAUST TEMP. SENSOR
BATTERY

異常の有無がチェックされた項目

[OK]
[OK]
[OK]
[OK]
[FAILED]
[OK]
[OK]
[OK]

[OK] : 正常
[FAILED] : 異常

お知らせ：

エラーの内容によっては、プロジェクター保護のためスタンバイ状態になりますので、エラー情報ページを表示させるためには、「WEB電源」を [オン] にする必要があります。(4ページ参照)

[FAILED] (異常) と表示されたとき：

項目	説明
FAN (ファン)	ファンやファン駆動回路に異常があります。 このエラーでスタンバイ状態になったとき、ネットワーク機能は動作しません。
INPUT AIR TEMPERATURE (吸気温度)	吸気温度が高くなっています。 暖房機器の近くなど、周囲温度の高い環境で使用している可能性があります。
EXHAUST TEMPERATURE (排気温度)	排気温度が高くなっています。 排気孔や排気孔を何かでふさいでいる可能性があります。
LAMP REMAIN TIME (ランプ使用可能時間)	ランプ使用時間が所定の積算時間を越えており、ランプを交換する時期になっています。
LAMP STATUS (ランプの状態)	ランプやランプ駆動回路に異常があります。
INPUT AIR TEMP. SENSOR (吸気温度センサー)	吸気温度感知用センサーに異常があります。
EXHAUST TEMP. SENSOR (排気温度センサー)	排気温度感知用センサーに異常があります。
BATTERY (電池)	バックアップ用電池が消耗しています。

アフターサービスについては、プロジェクター取扱説明書の「保証とアフターサービス」をよくお読みのうえお買い上げの販売店にご相談ください。

Webブラウザコントロールを使用する (つづき)

■ Eメール設定ページ

異常時やランプの使用時間が設定値になったとき、あらかじめ設定しておいたEメールアドレス（最大2箇所）にメールを送信することができます。
[プロジェクターコントロール] → [Eメール設定] をクリックします。



メール送信の許可切り替え

(Enable : 許可、Disable : 非許可) SMTPサーバーの入力

許可	Disable	
SMTPサーバー名		63文字まで

送信者の入力 (英数字)

オプション設定

送信者メールアドレス		プロジェクター名など 63文字まで
メモ		設置場所、設置企業名など 63文字まで

メモ欄の入力 (英数字)

温度警告設定

最短送信間隔	60 分間隔	30分以上999分以下
吸気センサー温度	上限 38° C/100° F	

最短送信間隔の入力
(温度警告にのみ有効)

設定温度の選択 (38 °C/100 °F、40 °C/104 °F、
42 °C/108 °F、44 °C/111 °F)



設定の更新ボタン

エラー発生時の送信許可
切り替え (ON、OFF)

送信先のメールアドレス入力

Eメールアドレス 2

Eメールアドレス 2	宛先	83文字まで
エラー発生時	OFF	
ランプ使用時間	OFF	残り時間 400 H
ランプ使用時間	OFF	残り時間 200 H
吸気センサー温度	OFF	
定期報告	<input type="checkbox"/> 日曜日	<input type="checkbox"/> 00:00 <input type="checkbox"/> 01:00 <input type="checkbox"/> 02:00 <input type="checkbox"/> 03:00
	<input type="checkbox"/> 月曜日	<input type="checkbox"/> 04:00 <input type="checkbox"/> 05:00 <input type="checkbox"/> 06:00 <input type="checkbox"/> 07:00
	<input type="checkbox"/> 火曜日	<input type="checkbox"/> 08:00 <input type="checkbox"/> 09:00 <input type="checkbox"/> 10:00 <input type="checkbox"/> 11:00
	<input type="checkbox"/> 水曜日	<input type="checkbox"/> 12:00 <input type="checkbox"/> 13:00 <input type="checkbox"/> 14:00 <input type="checkbox"/> 15:00
	<input type="checkbox"/> 木曜日	<input type="checkbox"/> 16:00 <input type="checkbox"/> 17:00 <input type="checkbox"/> 18:00 <input type="checkbox"/> 19:00
	<input type="checkbox"/> 金曜日	<input type="checkbox"/> 20:00 <input type="checkbox"/> 21:00 <input type="checkbox"/> 22:00 <input type="checkbox"/> 23:00
	<input type="checkbox"/> 土曜日	

ランプ使用時間の設定値変更

ランプ使用時間
での送信許可切
り替え
(ON、OFF)

吸気センサー温
度での送信許可
切り替え
(ON、OFF)

定期報告間隔設定
(チェックのついて
いる曜日・時間)にメ
ールを送信)

※ Eメールアドレス1の設定項目も同様です。

Webブラウザコントロールを使用する (つづき)

■ DNSサーバー設定ページ

[ネットワーク設定] → [DNSサーバー設定] をクリックします。



DNSサーバーアドレス (プライマリー) の入力
使用可能文字 : 数字 (0-9)、ピリオド (.)

(例 : ※※※.※※※.※※※.※※※)

DNS server set up

DNS server

DNS IP address 1

DNS IP address 2

Submit

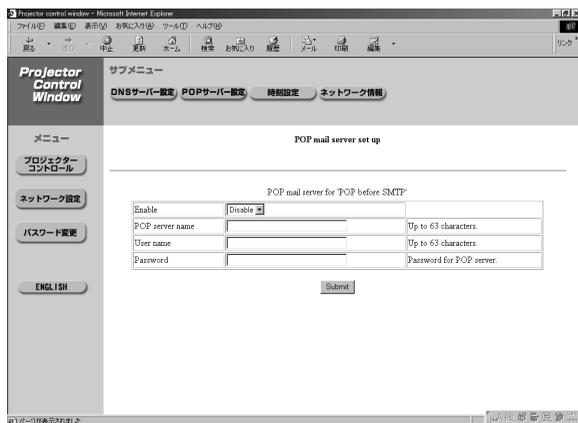
DNSサーバーアドレス (セカンダリー) の入力
使用可能文字 : 数字 (0-9)、ピリオド (.)

(例 : ※※※.※※※.※※※.※※※)

設定の更新ボタン

POPサーバー設定ページ

[ネットワーク設定] → [POPサーバー設定] をクリックします。



POP before SMTPの
使用切り替え
(Enable : 許可、
Disable : 非許可)

POPサーバー名の入力
使用可能文字 : 英数字 (A-Z、a-z、0-9)
マイナス記号 (-) プリオード (.)

Enable	Disable	POP mail server for 'POP before SMTP'
POP server name		Up to 63 characters.
User name		Up to 63 characters.
Password		Password for POP server.

POPサーバーの
ユーザー名の入力

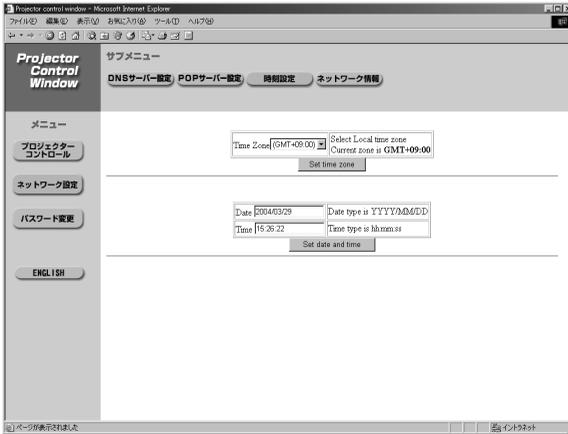
POPサーバーの
パスワードの入力

設定の更新ボタン

Webブラウザコントロールを使用する (つづき)

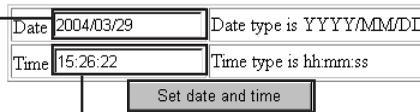
時刻設定ページ

[ネットワーク設定] → [時刻設定] をクリックします。



タイムゾーン
の選択
(日本はGMT+09:00)

タイムゾーンの設定更新ボタン



変更する日付の入力

日時設定の更新ボタン

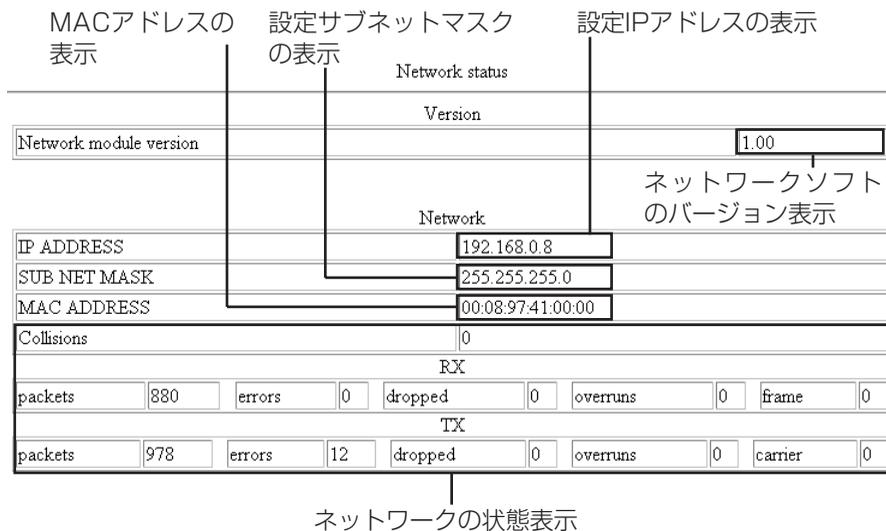
変更する時間の入力

お知らせ：

時刻を設定してもすぐに時刻が合わなくなる場合は、電池交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

■ ネットワーク情報ページ

[ネットワーク設定] → [ネットワーク情報] をクリックします。

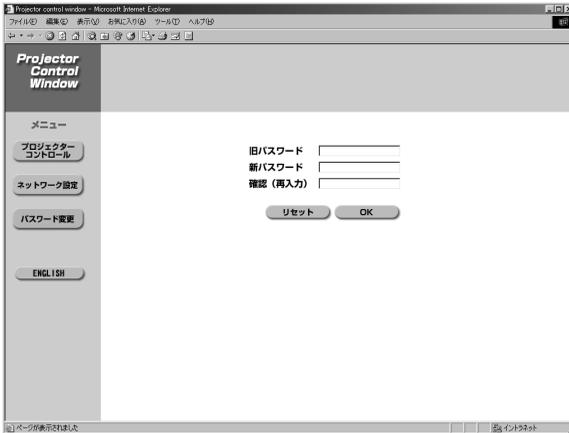


Webブラウザコントロールを使用する (つづき)

■ パスワード変更ページ

パソコン側でも6頁で入力するパスワードが変更できます。本機側で行うときは、4頁をご覧ください。

[パスワード変更] をクリックします。



旧パスワード 旧パスワード入力欄
新パスワード 新パスワード入力欄
確認 (再入力) 新パスワード (確認) 入力欄



リセット
入力した文字を全て消去する
ためのボタン

OK
パスワード変更の
実行ボタン

松下電器産業株式会社
システム事業グループ

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ (06) 6901-1161

© 2004 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) All Rights Reserved.